

1. 件名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日時：令和3年2月17日 16:35～17:30

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 部長 他11名

5. 要旨

北海道電力株式会社から、令和2年11月27日に実施した泊発電所の原子力事業者防災訓練を踏まえ、主にERCプラント班との情報共有に係る改善に向けた取り組みについて、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、主に以下を伝えた。

- ・判断指標とのギャップについて、北海道電力株式会社を考えるあるべき姿、そのために必要な要件、具体的な対策とその達成目標を整理すること。
- ・その上で、具体的な対策について、達成している事項、短期的または中長期的に取り組む事項に整理すること。
- ・改善に向けて実施する要素訓練において、達成している事項と短期的に取り組む事項について、達成目標を満足できているか、適切に検証すること。
- ・また、改善に向けた取り組みの評価については、自己評価のみならず、ピアレビュー等の第三者による評価を検討すること。
- ・主にERCプラント班との情報共有について、北海道電力株式会社を考えるあるべき姿と照らし、適切な対応できるよう改善が計られた後、再訓練に係る具体的な計画を示すこと。

北海道電力株式会社から、本日の面談を踏まえ、今後の改善に向けた取り組みを再整理し、改めて説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1「2020年度泊発電所原子力防災訓練後の対応について」